

事業所名		ハービー＆マックローリン・陽だまり介護センター				支援プログラム		作成日		令和7	年	3	月	21	日
法人（事業所）理念		「仁と礼」に基づいたサービスを提供し、利用者に満足していただける事業所を目指す。													
支援方針		個々のニーズに寄り添いながら支援し、適切な環境調整を行い 潜在的な能力を引き出すこと。家族のニーズを理解し寄り添い、個別型のペアレントトレーニングを中心に システムズアプローチを行います。支援アプローチの方法をパターン化せずに 服を体にあわせて仕立てるように テーラーメイドの個々にあったスタイルで行います。必要に応じて、園や学校と連携します。													
営業時間			9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無		あり	なし					
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	身辺自立のための環境調整、着脱、食事、排泄、清潔習慣、物の管理、予定の理解、安全の理解、交通ルール、危険回避等 年齢に応じて 日常生活を円滑に営むことができるよう生活全般にわたる環境調整型生活訓練プログラムを実施し、合わせてペアレントトレーニングを行います。													
	運動・感覚	感覚の相違や運動のつまずきを分析し、原因となるメカニズムを探りつつ、感覚統合、全身運動、手先の操作、調整力、持久力、協応動作面からのアプローチを詳細に行い改善します。感覚の調和と運動能力の改善を目指します。													
	認知・行動	認知では 視覚認知、聴覚認知、限局性学習症に特化した指導、読み書き、数覚等の個別の支援を行います。専門的な行動観察をもとに、応用行動療法を用いた問題行動修正支援を行い、家族と連携します。ICTを用いて、つまずきのある学習の効率化を図り、新しいスキルを身につけます。													
	言語 コミュニケーション	ABA, AVB、リトミックソルフェージュを用いて。言語の発達を支援します。また、プレイセラピーを中心に、遊びやアートを通じて 気持ちを表現できるように支援します。ソーシャルスキルトレーニングではゲームや、音楽、グループプレイセラピーの中で、社会性を養い、ルールやマナー、ヘルピングスキル等を学びます。													
	人間関係 社会性	親子関係のアタッチメントを基礎とし 友達と適切に関わる、ソーシャルキュー、指示の理解、指示行動、報告・挨拶、興味・関心遊び、集団参加・対人関係・コミュニケーション、要求伝達場面状況の認知等の側面から アプローチする。キャンプやピクニック、公園散歩、博物館やプラネタリウム等の体験型の活動を行っています。													
家族支援		家族カウンセリング、個別型ペアレントトレーニング					移行支援		WISCや新版K式、KABC, WAIS, 言語発達検査、性格検査等を含め、適性を評価し、本人にあった就学、就労、施設を含む卒業後の方向につながる支援を専門家が行います。						
地域支援・地域連携		地域のイベント等への参加。地域の社会福祉への貢献。					職員の質の向上		支援方法だけでなく 様々な支援技術の研修に参加し、経験の幅を広げ、チームコミュニケーションの向上、自己実現を目指します。						
主な行事等		アート展やクリスマス音楽会など。季節の行事、お誕生日会等。入学卒業を祝う会等。													